

第 87 回経営協議会議事要録

日 時 平成30年5月24日（木）13時30分～14時40分

会 場 大学本部棟5階 第1会議室

出席者 (委 員)

吉原、内田、丸茂、原、赤澤、北島、佐山、進藤の各委員
島田学長、早川理事、堀理事、袖山理事、杉山理事

(列席者)

鮎川監事、八巻監事、白沢学長補佐、小林総務部長、溝部財務管理部長、
寅ヶ口施設・環境部長、宝示教学支援部長、渡邊研究推進部長、美濃総合情報戦略部長、
山田医学域事務部長、
志村企画課長、深澤特命課長、渡邊監査課長、石原総務課長、村田人事課長、
田中財務管理課長、
加勢企画課課長補佐、望月広報企画室長、植村総務課課長補佐

会議に先立ち、新任の国会委員（進藤学外委員及び袖山理事）について紹介があった。

議事要録確認

第86回（30.3.20開催）の経営協議会議事要録を確認した。

審議事項

- 1 平成31年度施設整備費概算要求事業（案）について
杉山理事から、資料1及び机上配付資料により、中期目標・中期計画及びキャンパスマスタープランの基本方針・整備方針に基づく要求事業（案）について説明があり、審議の結果、これを承認した。
なお、最終的な要求順位は学長に一任することとした。

報告事項

- 1 教育研究評議会の開催状況について
袖山理事から、資料2により、第170回及び第171回の教育研究評議会開催状況について報告があった。
- 2 役員会の開催状況について
袖山理事から、資料3により、第194回及び第195回の役員会開催状況について報告があった。
- 3 平成29年度資金運用実績について
杉山理事から、資料4により、平成29年度資金運用実績について、利率低下のため受取利息が対前年度比減となった旨報告があった。
- 4 平成30年度施設環境整備費等執行計画について
杉山理事から、資料5により、平成30年度の執行計画について、全学共通の事業、学修環境改善事業及び安全・安心事業等を最優先とする事業選定・採択の考え方にに基づき、平成29年度の執行結果も踏まえ、老朽対策や省エネルギー対策のほか、学域等一般修繕費、緊急修繕費等並びに宿舍維持管理費の予算を計上した旨報告があった。
- 5 その他
(1) 平成29・30年度学長等と外部有識者との意見交換実施状況について
学長から、机上配付資料により、外部有識者との意見交換について報告があった。

※ 次回会議 平成30年6月26日（火）13時30分から開催することを確認した。

学外委員からの意見等

報告事項1 教育研究評議会の開催状況について

(進藤委員)

学生の懲戒について詳細を教えてください。

(堀理事)

レポートの剽窃が1件、交通事故等が1件あったので、両学生とも訓告とした。

(進藤委員)

処分は規則に照らして実施しているのか。

(堀理事)

規則に従って、学部で検討し、処分を決定している。

(原委員)

自然科学系論文の質的分析について、具体的に教えてください。

(早川理事)

論文数・引用数・Top10%引用数について、大学の規模を考慮するとそれぞれ上位に入っている。大学全体の研究力を高める取り組みが奏功していると思われる。

(島田学長)

科学研究費獲得金額が上がったので、論文にも効果が出ている。

(進藤委員)

引用数・Top10%引用数について、どこの基準で実施しているか。

(早川理事)

ネイチャーやClarivate Analytics社(旧トムソンロイター社)などが発表しているものをベースとして実施している。

(丸茂委員)

科学技術のイノベーションに繋がる研究開発力をアップし、世界的に高く評価されるようにしてほしい。

(島田学長)

少子化で18歳人口が減少しているが、学生に対する教育をよりきめ細かくしていきたい。科学技術研究力向上のために、一層のご協力をいただきたい。

(吉原委員)

論文数や引用数は科研費や運営費交付金に反映されるのか。

(島田学長)

運営費交付金についてはないと思うが、科研費については評価の高い論文を多数を発表していると評価されやすくなる。

(原委員)

引用数というのは、ひとつの論文から引用が多いということか。

(早川理事)

ひとつの論文から引用が多い論文の割合が高かったということである。